

科目名	地球科学	科目コード 51330
-----	------	----------------

学科名・学年	環境都市工学科 4 学年 (プログラム 1 学年)	担当教官	佐藤 和秀 (環境)		
単位数	1 単位・必履修	開講期間	前期	時間数	30 時間
				内訳(時間)	講義(26), 演習(0) 実験(0), その他(4)
教科書					
補助教材	板書、プロジェクター、プリント。				
参考書	副読本「理科総合 B」(東京書籍)				

A 科目の概要	
<p>地球環境問題、エネルギー問題、人口問題、食糧問題など私たちが直面している多くの問題を理解し、解決していくために、地球の自然を総合的にとらえ、対処しなければならない。地球の生き立ち、生物の誕生と発展、そして現在の地球環境について学習する。</p>	
B 到達目標	
<p>かけがえのない宇宙船「地球」号の種々の環境を考える基礎的素養を身につけるため、地球の生き立ちと現状を理解する。 地球の生き立ちと他の惑星との違いを理解する。 地球システムが大気圏・水圏・地圏・生物圏の密接な関係で成り立っていることを理解する。 そして現代は人間圏が地球環境の大きな担い手になってきたことを理解する。</p>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(D)
D 履修上の注意	
<p>板書やプロジェクター、講義中の話などの内容もメモする習慣を身につけること。</p>	
E 評価方法	
<p>地球の生き立ちについての設問により理解度を評価する。(30%) 大気圏・水圏・地圏・生物圏の構造実態についての設問により、地球システムの理解度を評価する。(70%) 定期試験【70%】(前期中間(30), 前期末(40))、レポートと授業に取り組む態度(発言、質問、私語、居眠り等)【30%】 の割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格点とする。</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	はじめに	教科書を読んでくる
2	150億年の宇宙の生い立ち	
3	46億年の地球の生い立ち	
4	大気と海洋の進化	
5	生命の誕生と生物の進化	
6	ホモ・サピエンスの誕生	
7	地球の形	
8	(中間試験)	
9	重力と地球磁場	
10	自然景観、水の循環	
11	気象環境	
12	雪氷環境	
13	地球環境と生物	
14	(期末試験)	
15	試験問題の解説と学習目標達成度の自己点検	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		